

LANDRiV リリースノート

2011年6月22日

LANDRiV for Nivo バージョン 2.1.0

LANDRiV for Nomad バージョン 4.1.0

LANDRiV for SPS バージョン 2.1.0

株式会社ニコン・トリンプル

内容

LANDRiV 新バージョンリリースのご案内.....	3
新しい機能 および 改善点	3
LANDRiV for Nivo	3
LANDRiV for Nomad	3
LANDRiV for SPS	3
LANDRiV for Nivo／Nomad／SPS 共通.....	4
その他.....	7

LANDRiV 新バージョンリリースのご案内

下のとおり、LANDRiV の新バージョンをリリースいたしましたのでご案内いたします。

ソフトウェア名	バージョン	対応機種
LANDRiV for Nivo	2.1.0	Nivo H シリーズ
LANDRiV for Nomad	4.1.0	Nivo シリーズ NST-305Cr/307Cr,NST-C1r GF-200N/200/300N/300/400N/400 シリ ーズ (旧モデル) NST-100/200/300N/300 シリーズ (旧モデ ル) DTM-400/500/600 シリーズ (旧モデル)
LANDRiV for SPS	2.1.0	SPS トータルステーション

新しい機能 および 改善点

LANDRiV for Nivo

- 気泡管の表示を改善しました。

LANDRiV for Nomad

- 観測画面で Bluetooth の再接続処理を改善しました。

LANDRiV for SPS

- SPS620/720 に対応しました。
- 一般現場での路線作成、設計データ入力を可能にしました。また、設計データ確

認機能を追加しました。

- 観測メニューに基本観測(オフセット観測、倍角観測)、横断観測、法面観測、遠隔観測、オフセット観測、測点検出を追加しました。またこれに伴い、観測データ および アプリ設定の機能を追加しました。
- 測設メニューに丁張設置、路線測設、座標測設、角度距離測設、分割測設、オフセット測設、隅切測設を追加しました。またこれに伴い、観測データ および アプリ設定の機能を追加しました。
- 測量計算メニューに交点計算、オフセット計算、面積計算、角度距離計算、逆幅杭計算を追加しました。
- データ入出力に APA/SIMA/座標データの入出力機能を追加しました。
- 気泡管の表示を改善しました。
- 対回観測開始時のオートロック機能を改善しました。

LANDRiV for Nivo/Nomad/SPS 共通

現場管理

- 役杭名称タイプに SP 形式と距離表形式を追加しました。
- 現場のリストア機能を追加しました。
- 現場情報画面を新たに設けました。☆ボタンから表示することができます。

データ入出力

- データ出力に、「SIMA 座標 (横断放射)」を追加しました。

座標データ

- 座標データ選択の主要点に IP 点を追加しました。

器械設置

- 出来形の現場において、以下の改善を行いました。

- 既知点設置において、「後視点方向角」の選択を表示しないように改善しました。
- 既知点設置において、設計データ中の基準点・水準点のみを選択できるように改善しました。
- 既知点設置において、後視点座標選択画面に選択可能な範囲の円を描画し、制限距離内の後視点を選択しやすくしました。
- 任意点設置において、設計データ中の基準点・水準点のみを選択できるように改善しました。
- 既知点設置において、TSを回転させて器械設置を完了しても後視点が正しく設置されるよう改善しました。
- 既知点設置において、器械点：二次元座標、後視点：座標を選択して後視点を測距した場合にも水平距離が表示されるように改善しました。
- 既知点設置を二次元で行った場合、器械点情報に二次元座標を表示するよう改善しました。
- 任意点設置において、視準点が二次元の場合の制限値判断を改善しました。

出来形観測・出来形点検（Nivoの場合は出来形オプションプログラムが必要です）

- 任意点観測に「任意点高さ」、「構成点高さ」、「幅員」、「法長」を追加しました。これにより、「どこでも出来形」が可能になりました。
- 観測点選択画面を改善しました。観測点データの選択が簡単で、未観測点がわかりやすくなりました。
- 同一横断面において、構成点コードが異なる同一点（座標が同じ点）を観測した場合、1回で記録するように改善しました。
- 標高設計値がマイナスの場合の観測画面の表示を改善しました。

基本観測

- 観測点配置図を追加しました。現在の器械点からの観測点配置図と、すべての器械点からの観測点配置図を表示します。基本観測のマップで表示します。

横断観測

- 横断放射観測メニューを追加しました。また、このメニューと区別するため、従来の横断観測は「横断観測（幅・距離）」にメニュー名称変更しました。

遠隔観測

- 測高において、天頂を越えた場合の表示を改善しました。

測設

- 任意断面設定画面に「区間」ボタンを追加しました。
- 任意断面名入力に主要点を手入力（例：EC1+1.4m）できるように改善しました。
- 任意断面名選択に、中心線上の座標選択機能（マップおよびリスト）を追加しました。座標リスト選択画面には累加距離を表示しました。
- 路線測設の副ピッチ設定画面に、作成済の副ピッチデータ削除機能を追加しました。
- センター一点に中心線からのオフセットがある場合、路線測設の「単点」／「リスト」に表示される値をセンター一点からの幅、高低差に変更しました。
- 測設画面に測設中の点名を表示するように改善しました。
- 座標記録モードを追加しました。
- 横断面にない中心線のみが選択されている場合、丁張設置、路線測設が選択されたらメッセージが表示されるよう改善しました。
- 器械設置なしで角度距離測設を行った場合、入力項目に高さを表示するよう改善しました。

測量計算

- 直線のオフセット機能（回転、平行移動）を追加しました。
- 測点検出において、センター一点にオフセットのある路線では、路線計算値（幅、高さ）をセンター一点の座標から計算するように改善しました。

初期設定

- 角度項目に、「水平角 0 方向」を追加しました。「真北」または「後視点」が選択可能です。
- アプリ設定に、「法面観測設定」「横断放射観測設定」を追加しました。

属性コード

- 属性コードのインポートにおいて、関係ない XML ファイルを読み込まないように改善しました。

全般

- USB のファイルを簡単に選択できるよう、画面を改善しました。
- マップ画面に器械点を中心とした制限距離円を表示するように改善しました。(ただし、マップオプションの「距離制限範囲表示」がオンの場合のみ)
- 基本観測および測設において、器械点が異なる場合、座標データの上書きを禁止するよう改善しました。

その他

設計データ

- 線形が存在し、その線形が折れ線の場合、折れ線の頂点の断面の横断方向角は、頂点角を二等分した角としました。